

予 算 要 求 資 料

令和3年度当初予算 支出科目 款：総務費 項：企画開発費 目：交通対策費

事業名 **新** バス・タクシー感染防止対策事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

都市建築部 都市公園整備局 公共交通課 地域交通係

電話番号：058-272-1111 (内 2732)

E-mail：c11134@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 37,500千円 (前年度予算額： - 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財産 収入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	37,500	0	0	0	0	0	0	0	37,500
決定額	37,500	0	0	0	0	0	0	0	37,500

2 要求内容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- ・コロナ禍の収束が見通せない中、公共交通機関等は不特定多数の方が利用するため、車内の感染防止対策を引き続き講じていくことが求められる。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大以降、高性能フィルタを装着した空気清浄機など車内空間を清浄化する新たな機器が登場しており、国は3次補正において、バス・タクシーへの革新的な機器導入を対象に新たな支援制度を創設した。
- ・他方、各交通事業者は外出自粛要請による利用者減により、厳しい経営状況にあり、設備追加等への投資を行いにくい状況にある。

(2) 事業内容

バス・タクシー感染防止対策事業費補助金

バス・タクシー事業者が実施する車両への空気清浄装置等の設置に対し、国庫補助事業に協調して支援。

【対象事業者】

- ・県内のバス (乗合・貸切) 事業者
- ・県内のタクシー事業者

(3) 県負担・補助率の考え方

補助率：国 1/2、県 1/4、事業者 1/4

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	37,500	設備整備に対する助成。
合計	37,500	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 国・他県の状況

<国>

- ・三次補正予算において、地域公共交通の活性化・継続のために必要な経費として、新技術（高性能フィルタを装着した空気清浄機等）を活用したコロナ対策に係る経費を計上。
- ・補助対象者はバス、タクシー事業者

<他県>

- 三重県：地方鉄道、タクシー、バス、航路事業者が行う車両等の衛生対策や設備整備等の感染防止対策に要する経費に対し補助
- 静岡県：タクシー、バス事業者が行う車両等の衛生対策や設備整備等の感染防止対策に要する経費に対し補助

(2) 後年度の財政負担

無

事業評価調書（県単独補助金除く）

■ 新規要求事業

□ 継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 バス・タクシー事業者が実施する車両への空気清浄装置の設置など感染防止対策の実施を促進し、利用の安心を高めることで、公共交通機関の利用者回復を図る。

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前	指標の推移		現在値 (前々年度末時点)	目標	達成率
	(R)	(R)	(R)	(R)	(R)	%
	(H)	(H)	(H)	(H)	(H)	%

○指標を設定することができない場合の理由

様々な感染防止対策の実施方法があることから、画一的な目標値を設置することは困難である。

（前年度の取組）

・事業の活動内容（会議の開催、研修の参加人数等）

（前年度の成果）

・前年度の取組により得られた事業の成果、今後見込まれる成果

2 事業の評価と課題

（事業の評価）

・事業の必要性（社会経済情勢等に沿った事業か、県の関与は妥当か）
 ○：必要性が高い △：必要性が低い

<p>(評価)</p> <p>○</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の収束が見通せない中、公共交通機関は不特定多数の方が利用するため、車内の感染防止対策を引き続き講じていくことが求められる。 ・新型コロナの感染拡大以降、高性能フィルタを装着した空気清浄機など車内空間を清浄化する新たな機器が登場しており、国は3次補正において、バス・タクシーへの革新的な機器導入を対象に新たな支援制度を創設した。 ・他方、各交通事業者は外出自粛要請による利用者減により、厳しい経営状況にあり、設備追加等への投資を行いにくい状況にある。 ・このため、当該国事業を実施する事業者の取組みを促進するため、協調補助制度を設けることとする。
<p>・事業の有効性（指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか）</p> <p>○：概ね期待どおりまたはそれ以上の成果が得られている</p> <p>△：まだ期待どおりの成果が得られていない</p>	
<p>(評価)</p>	
<p>・事業の効率性（事業の実施方法の効率化は図られているか）</p> <p>○：効率化は図られている △：向上の余地がある</p>	
<p>(評価)</p>	

(今後の課題)

<p>・事業が直面する課題や改善が必要な事項</p> <p>緊急事態宣言等で地域公共交通等の需要が大きく減少し、経営に大きな影響を生じている公共交通事業者等の感染防止対策の取組みに対し、支援が必要である。</p>
--

(次年度の方向性)

<p>・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか</p> <p>新型コロナの影響による各交通事業者の感染防止対策や経営状況等を踏まえ、事業の継続等を検討する。</p>
--

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

<p>組み合わせ予定のイベント又は事業名及び所管課</p>	
<p>組み合わせる理由や期待する効果 など</p>	